教員のみなさま

教員の多忙化が進む中、支援体制が縮減されようとしています。

「研究者がより研究に専念できる時間を確保すること。
一般職員の 10% の人件費削減方針を見直すこと」

職員のみなさま

残業するなと言われても、仕事は増えてい ます。

「残業実態を把握し、サービス残業をゼロにすること。
残業手当は全額支給すること。」

再雇用職員のみなさま

所定労働時間の短縮（週 20 時間上限）は取り下げさせましたが、今後は不透明です。

「所定就業時間短縮を行わないこと」

東北大学職員組合の

要求と提案（抜粋）

医療職員のみなさま

業務過多の状態であり、年次有給休暇を取れない状況です。

「年休時季指定、20 日間の利用を保証すること」
「超過勤務手当、夜間看護手当を増額すること」

非正規職員のみなさま

東北大学では、５年での雇い止めが続いています。

「5 年を超えた希望者全員を無期転換する こと」
「非正規職員にもボーナスを支給すること」

限定正職員のみなさま

目的限定職員が、毎年解雇されています。

「業務終了後も学内で調整するなど、目的限定職員の解雇回避努力を行うこと」

「要求と提案」の全体はこちらから

http://tohokudai-kumiai.org/

東北大学職員組合

2022 年 2 月 21 日